

# 市民活動ニュース

第93号

2009年1月

2009年

## きびしい幕開け・でも大きく広がる想い



明星が岳でのご来光

失業者が減らない...まさに不景気の始まりで明けた2009年。でも、昨年には初めての試みだった亀山商店街 in ARTが成功し、市民の底力を実証できました。また、三重県下の市町では初めての取り組みである協働事業提案制度も選定を終え、そのいくつかは来年度から市の事業としてスタートする運びとなりました。社会情勢が暗い時期だからこそ、みんなの力でこの街を活気づけたいものです。

2月8日に開催される「第9回市民交流会」の実行委員長でもある伊藤峰子さんから今年、更には、来年以降への抱負を語っていただきました。(伊藤幸)

### 更なるステップへ

昨年の秋に東町商店街を中心に開催された「亀山商店街 in ARTアートフォーラム三重2008」は、永く停滞した商店街にとって画期的とも言えるイベントでした。特に多くの市外の方から「亀山を見直した」という声を聞きました。これを契機にもっと大きく、そして継続した事業につなげたいです。

### アートをもっと身近に

たとえば路上を歩行者天国にして、路上キャンパスや陶芸のような参加型のイベントを取り入れ、大人から子どもまで楽しめるようにしたらいいと思います。今回の流木を使ったアートも子どもたちにとって貴重な体験になったと聞いております。

### このまち亀山のシンボルイベントに

亀山大市は130年以上とも言われる歴史を持つ冬のお祭りですが、これと並んで亀山を代表する秋のイベントとして位置づけられるまでになったらステキですね。期間はもっと短くてもいいから、中身を濃くしたいと思います。名称は「亀山宿アートフェスタ」とかいかが？



11月アートイベント中の路上ライブ

これらの想いは最初は無理かと思っていましたが、昨年の経験から現実に来るといった思いが強くなってきました。熱い想いの皆さんが集まり、それぞれの持つ得意分野を活かせば素晴らしいまち「亀山」が育つと思います。(伊藤峰)

## サイクリングでエコロジーなまちづくりを

亀山は坂が多いから、自転車で行き来するのは若者でないとキツイと言われてきました。でも変速付きの自転車ならそれほどでもないのです。

試みとして昨年11月には、西野運動公園から関を經由して鈴鹿の回生病院までの約17kmのサイクリングイベントがあり、小学生から高齢者まで10名ほどが完走しました。

こんなイベントを恒例化しエコにつなげたらいかがでしょうか？自動車の走れない狭い道や未舗装の細道が、まだ至る所にあります。ママチャリでも走れる場所を選んで、豊かな自然とその歴史に想いをはせながらの楽しいサイクリングツアーを企画したらと思います。中高年の方にはメタボの防止に、また親子でのふれあいに、これからの時代にふさわしいエコイベントにしませんか？この秋にぜひ実行しましょう。(奥田一)





## 市民交流の日 レポート 12月21日(日) 9:00～11:00 市民協働センター「みらい」

## テーマ: 「食の安全について」

今回は伊藤宣之さんに進行していただきました

## 食の安全チェックをしよう

イベントは、食べ物がつきものであるが、イベントでの臨時営業許可は、申請すれば直ぐに許可が出る。本来、営業許可はチェックが厳しくなかなか許可されない。臨時営業の場合も、食の安全を守るために、調理時のチェック機能や管理体制をしっかりとした方が良い。

## &lt;参加者からの意見&gt;

- ・イベントの食べ物ブースは、ほぼ市民活動団体がしており、売上金は貴重な活動資金であるので、問題が出ないように、衛生面のチェックをもう少し厳しくする必要がある。
- ・婦人会では、衛生について十分に気をつけている。食べ物を作る団体が気をつけないといけないことだ。
- ・食品は、できたてを食べるのが基本。できたてなら人体(胃)の備え持つ滅菌効果が期待できる。

## 食べ物をそまつにするな

食品を購入する時にチェックすることといえば、1番が賞味期限、2番が地産である。しかし、賞味期限というのは、その期限を境に、食べられないわけではない。また、宴会などでの食べ残しは凄い量であり、もったいない。なぜ、食べられるものを捨てるのだろうか。

## &lt;参加者からの意見&gt;

- ・動物性のものは危険だが、植物性のものは古くても加熱すれば食べれる。
- ・昔の人は、目で見て匂いをかぎ五感を使って、食べられるかを判断し、古いものは火をとおして食べた。
- ・今の人は、表示だけで判断している。
- ・日本には、食べ残しする贅沢病の人や無駄が多い。
- ・昔は、着色に天然の着色料を使った。



## 水を大切にしよう

世界中で飲める水は、地球上の0.01%しかない。水は大変貴重なものである。

これから世界中の人口が増え、必要な水の量は増えつづけ、水不足が心配される。

## &lt;参加者からの意見&gt;

- ・東京や大阪に比べて亀山の水は美味しい。美味しい水を大切にしなければならない。
- ・市内の水質チェックはどうしているのだろうか?
  - ・市(環境保全対策室)が水質検査をしている。
  - ・工場等から流される水は、厳しくチェックされている。
  - ・民間団体があると、きちんと県が動いてくれるから、NPOが動くことは、大切である。

## ま と め &lt;参加者からの意見&gt;

- ・市民が声をあげる。
- ・五感を大切にして食べる。そうすれば、より安全で、経済的になる。
- ・贅沢病について、考えていかななくてはならない。
- ・水を大切にすることも考えていこう。

## 1月21日(水)のテーマ: 「きらめき亀山21の是非、今後について」

19:30～21:30です

～ 輪を広げましょう! どなたでも自由に気軽に参加できます ～

あなたもぜひ、ご参加ください。( ^ o ^ )



# ユニカール大会 てづくり絵本セミナー

と き: 2月15日(日)  
午前9時～午後4時  
ところ: 亀山市東野公園体育館  
参加費: 一人500円  
市レク協会員 一人400円  
持ち物: 体育館シューズ・お弁当  
申込方法: 下記にお問合せください。  
締 切: 2月6日(金)  
申込先: 〒519-0195 亀山市本丸町577  
亀山市教育委員会 スポーツ振興室内  
亀山市レクリエーション協会事務局  
: 0595-84-5079



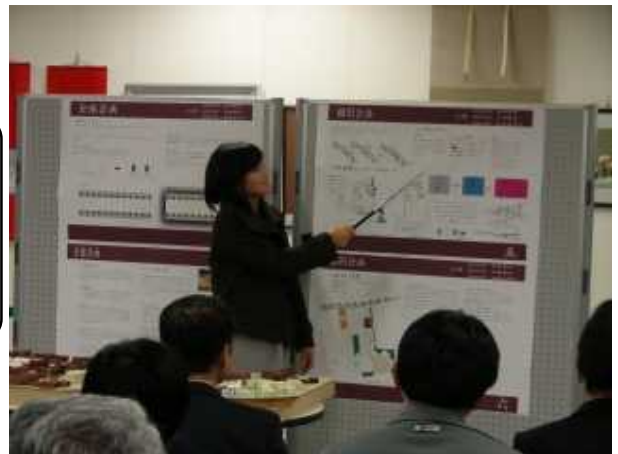
と き: 2月1日(日)  
午後1時～午後4時  
ところ: 市民協働センターみらい  
参加費: 500円  
市レク協会員 一人400円  
内 容: 普通紙や厚紙を使い、物語絵本やしかけ絵本を作っていきます。  
難しいことはほとんどなく、親子やお友達と楽しみながら、絵本作りをしてみませんか?  
申込方法: 参加者全員の氏名 住所 年齢 電話番号を記入のうえ、官製はがきで左記へ送付もしくは、直接、亀山市教育委員会へ持参してください。  
締 切: 1月26日(月)



## 師走のまちから・・・

商店街をこうしたら?  
三重大学建築学科3年生の演習課題として、東町商店街を対象にまちづくり設計の発表会が「みらい」でおこなわれました。

12月17日 「みらい」にて



12月21日、世界的なイベント「100万人のキャンドルナイト」が東町商店街で行われ、2000個の手作りローソクが並びました。それぞれの想いを描いたのも今回の特徴です。



仕事は大丈夫か? 不安の中での師走  
市内で働く中国からの若者たちは時々刻々と変わる情勢をインターネットで調べたり本国の家族と話し合ったりしていた。

12月31日東町の「ねこの館」にて



## あのひと、このひと

このコーナーは、市民活動団体などの代表者の方に市民活動を始めたきっかけや、これから活動を始める方へのアドバイスなどを率直なことばで語っていただきます。

**今月は、アロハフラ同好会の中根 満子さんです。**

ここ数年、フラをテーマにした映画が大ヒットするなど、フラが大人気となっています。「フラブーム」の影響を受け、私たちは「アロハフラ同好会」を会員の親睦と健康づくりを目的に平成19年11月に発足しました。

フラダンスは、皆さまがご存知のように、ゆったりとしたハワイアンミュージックにのせて踊るダンスです。フラダンスの「フラ」は、ハワイ語で「踊り」という意味です。多くの方が聞き慣れているのは「フラダンス」だと思いますが、そのまま訳すと「踊りの踊り」となりますね。ですから、「フラ」だけでOKです。

フラは、軽く膝を曲げた状態でステップを踏みます。背筋を伸ばして、手、腕、腰、足を常に動かすので、思った以上に運動になります。リズムにのせてゆったり踊るうちに、心も体も心地よくほぐれてきます。心がリラックスできるだけでなく、運動不足も解消でき、ダイエット効果も期待できます。

まだまだ、こじんまりとしたサークルですが、皆で知恵を出し合いながら、新曲へとチャレンジしています。

多様な方々のご協力を得て、老人ホームや授産施設等への慰問、地域イベントへの参加をし、活動の場をいただいております。

老人ホームでは、私たちとの交流によりお年寄りが元気を出して、リハビリになったり、日々の生活が充実したものになれば良いと願っています。帰り際に「また来てね」と言って、満面の笑みで接してくれる皆さまのお気持ちは、とても嬉しいです。

また、授産施設のレクレーションタイムにお招きいただいた時には、一緒にフラや楽器で盛り上がり、大変喜んでいただいて、一緒に過ごせて充実感を味わえました。

日頃の練習成果を皆さまにご披露できることに大変感謝いたしております。

今後、さらに活動の輪を広げ、より多くの機会が持てれば幸いです。

フラの一番の魅力は、なんとと言っても「誰でも踊ることができる」ことです。年齢や性別に関係なく、気軽に楽しむことができます。

皆さまも是非一度、優雅なフラをご一緒に楽しみませんか。初めての方も大歓迎です。

各週(第2・第4火曜)の午後7時30分から「みらい」で仲間と練習を楽しんでおります。気軽にお越し下さいませ。  
連絡先：83 - 5678 中根



フラを披露



## 助成金メニュー紹介

活用できる助成の申請先をご紹介します。みなさん、ぜひご利用ください。( ^ - ^ )

### 環境と経済、環境と科学技術に対して助成します

助成の対象となる活動：環境と経済との調和に資する活動。環境と科学技術との調和に資する活動。  
助成の対象となる団体：NPO法人または3年以上の実践活動歴がある任意団体。なお、活動歴が3年未満の任意団体についても、優れた提案については審査委員会の判断で助成対象といたします。

締め切り日：1月23日(金)消印有効

助成の額：原則として1件あたり上限150万円

問合せ先：(財)日立環境財団 〒101-8010東京都千代田区外神田四丁目14-1秋葉原UDXビル21階  
Tel. 03-3257-0851 Fax. 03-3257-0854 H.P. [Http://www.hitachi-zaidan.org/index.html](http://www.hitachi-zaidan.org/index.html)

### 地域の伝統文化保存維持費を助成します

助成の対象となる団体：民俗芸能、伝統的生活技術を継承、とくに後継者育成のための諸活動に努力している個人か団体。

締め切り日：1月30日(金)消印有効

助成の額：民俗芸能は、1件につき上限70万円。伝統的生活技術は、1件につき上限40万円。

応募条件：市教育委員会、公立博物館、学識経験者等からの推薦ならびに県教育委員会または知事部局の文化関係課・文化財関係所管課の推薦とコメントが必要。

問合せ先：(財)明治安田クオリティオブライフ文化財団 〒160-0023東京都新宿区西新宿1-9-1明治安田生命新宿ビル Tel. 03-3349-6194 Fax. 03-3345-6388  
H.P. [Http://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp](http://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp)

### 自然環境、野生動植物の保護・保全活動および環境負荷軽減につながる活動に助成します

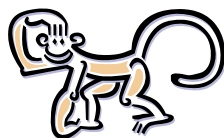
助成の対象となる活動：自然環境、野生動植物の保護・保全活動。体験型環境学習活動。環境への負荷を軽減する生活をテーマにした活動。

助成の対象となる団体：NPO法人または任意の環境市民ボランティア団体。

締め切り日：1月31日(土)消印有効

助成の額：上限特になし。

問合せ先：セブン-イレブンみどりの基金 〒102-8455東京都千代田区二番町8-8  
Tel. 03-6238-3872 Fax. 03-3261-2513 H.P. [Http://www.7midori.org](http://www.7midori.org)





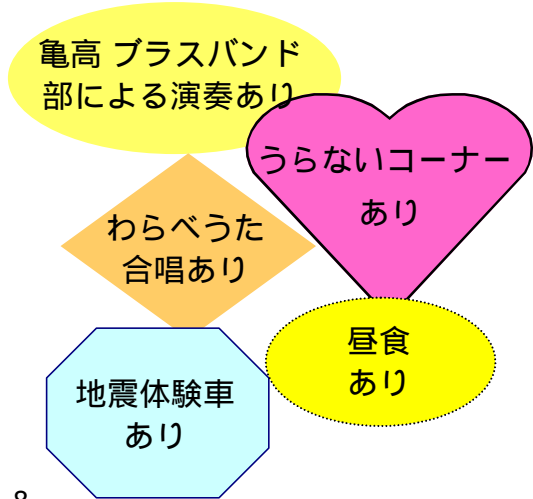
## 誰でも参加できる 第9回市民交流会を開催します！

先月号の市民活動ニュースにも掲載しましたが、「第9回市民交流会」が下記のとおり開かれます。この交流会は、市民の手でつくる市民のための交流会です。みなさんお越しください。

とき : 2月8日(日)午前9時30分～午後3時30分  
ところ : 三重県立亀山高等学校  
テーマ : 「 語ろう減災 チャレンジ減災 」

基調講演 : 新型インフルエンザについて  
国立三重病院 院長 庵原 俊昭 先生

分科会テーマ : 風水害からの減災  
地震災害からの減災  
犯罪からの減災  
病からの減災

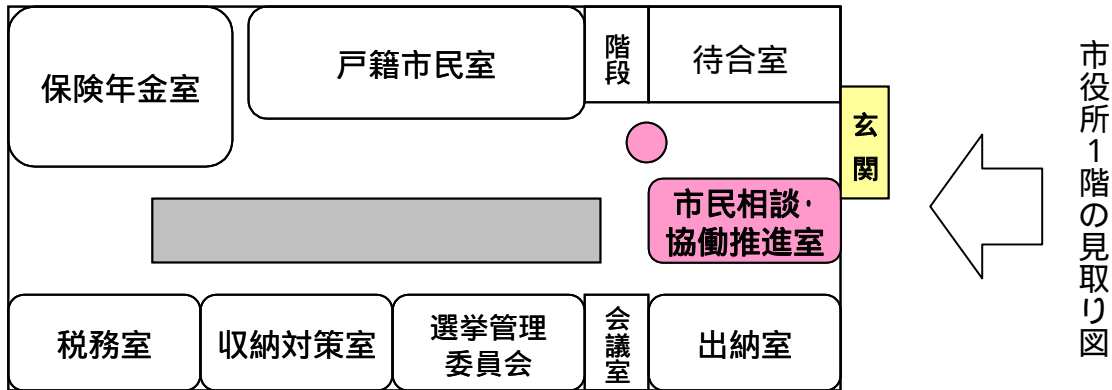


問合せ先 : 市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84 - 5008

## 「市民活動」や「協働」に関する問合せ窓口が移動しました

昨年(平成20年)年末に市民部 市民相談・協働推進室の場所が移動しました。市民活動やNPOや協働に関すること、また、自治会やコミュニティのこと、市民相談の窓口としてご利用ください。

移動先は、下記のとおり市役所の正面玄関に入って左側です。



## 市民活動ニュースに掲載する情報・お便りを募集しています

詳しくは、市民相談・協働推進室 (Tel 84-5008、Fax 82-1434、Email : shimin@city.kameyama.mie.jp)  
又は、市民協働センターみらい (Tel.84-5800 Fax.84-5801、Email : mail@shimin-kyodo.sakura.ne.jp、東町一丁目8番7号)へご連絡ください。

編集作成 : 「きらめき亀山21」広報部 (問合せ先 : 亀山市民部市民相談・協働推進室 〒519-0195 三重県亀山市民本丸町577番地)  
市民活動ニュース入手場所 : 毎月21日市民交流の日・本庁ロビー・市民協働センター「みらい」・関支所・図書館・歴史博物館・医療センター・総合保健福祉センター「あいあい」・関町北部ふれあいセンター・林業総合センター・鈴鹿馬子倶楽部・老人福祉センター・健康づくりセンター・関B&G海洋センター・青少年研修センター・オアシス館・各地区コミュニティセンター・亀山郵便局・亀山駅前郵便局・亀山駅・百五銀行亀山支店・市民のショップねこの館・茶気茶気・鈴鹿県民センター・みえ市民活動ボランティアセンター(津市)  
ホームページ <http://shimin-kyodo.sakura.ne.jp/kirakame21/> 市民ネット <http://www.shimin-kyodo.sakura.ne.jp/shiminet/>  
「きらめき亀山21」メーリングリストへの加入は「きらめき亀山21」HPより登録できます。